

利上げの織込みが進む米国市場

(作成者：奥村義弘)

○パリで大規模な同時テロが勃発

11月13日の夜、パリで大規模な同時テロが勃発した。テロ行為の犠牲になった方々に心からの哀悼の意を表明すると同時に、多くの関係者の方々に謹んでお悔やみ申し上げたい。

○G20では「テロと戦う」ことが再確認

週明け16日の日本市場は、株安、円高で反応した。ただ、リスク回避の動きは限定的であった。今後ユーロ圏経済は、観光産業へのダメージが大きいフランスなどが悪影響を受ける可能性がある点には注意を要しよう。一方、ドラギECB総裁は20日に開催されたフランクフルトの会合でも、インフレ率を押し上げるために、早急に措置を講じる用意があるとの発言をしている。欧州は、12月3日のECB理事会での追加緩和期待が一段と高まりそうだ。

また15日より開催されたG20では「テロと戦う」ことが再確認された。世界的に新たなテロを阻止する方向に進むことを期待したい。ロシア機の撃墜など新たなリスク要因も発生している。今後数カ月にわたり地政学リスクの影響がクローズアップされる局面が出てこよう。過去の例から中長期的には、テロによる各国の経済成長率などに及ぼす影響は軽微であろう。

○12月のFOMCでの利上げ実施の確度が高まる

これまで米国市場では、金融政策の舵取りと、実体経済のバランス感が問われてきた。12月15日から開催されるFOMCに向けて、政策当局者の発言や、景気動向に関心が集まろう。

先週は、10月のFOMC議事録要旨が公表されたが、参加した委員の大半が12月の次回会合までに、利上げの条件が整う可能性があると考えていたことが明らかになった。最近のFED高官の発言内容にも、利上げに前向きな見方が示されることが多い。今後の経済指標次第とはいえ、12月のFOMCでの利上げ実施は確度の高いものと言えそうだ。

○景況感は製造業を中心に低下

米国の経済指標には、底堅さを示す指標が多いと判断している。景況感を表す指標では、米供給管理協会（ISM）が発表した10月のISM製造業景気指数は50.1と前月比0.1ポイント低下した。市場予想の50.0は上回ったが、2年半ぶりの低い水準。輸出の低迷や、原油安に伴うエネルギー業界の投資削減による在庫調整の動きがうかがえる。一方、非製造業は59.1と前月比2.2ポイント上昇し底堅さを示した。

○個人消費は底堅さをキープ

個人消費は底堅さをキープしている。10月の米自動車販売は前年同月比13%増。9月のS&P/ケース・シラー住宅価格指数では米20都市圏住宅価格指数は前年同月比5.5%増と加速し

た。10月の新築住宅着工件数は年率換算で前月比11%減となったが、先行指標の住宅着工許可件数は4.1%増と良好であった。一方、10月の米小売売上高は前月比0.1%増にとどまった。家賃の上昇やガソリン安の影響と考えるが、市場予想の0.3%増を下回り、個人消費のペースダウンを示す結果となった。今後はクリスマス商戦への関心が高まりそうだ。

○雇用情勢は順調な回復示す

10月の雇用統計は、非農業部門の雇用者数が前月差27.1万人増。就業者数の増加で失業率も5.0%と2008年4月以来の低い水準となった。民間部門の平均時給が前月比0.4%増となり、今後の賃金上昇を期待させるポジティブな内容であった。11月の数字を確認する必要があるが、12月の利上げ開始が現実的であることを意識させた。

○株価変動には引き続き注意したい

対外環境面からは、新興国経済の減速懸念は、中国政府の景気刺激策への期待などで和らいでいる。ドル高と海外経済減速の影響を受けている米国の製造業も、商品市況の低下に一巡感が出れば、持ち直しの動きを強めよう。予想される米利上げは小幅となりそうだ。利上げは实体经济を減速させるものではなく、景気とのバランスがとられよう。当面の株式市場は利上げイベントを前に高値圏でもみ合い推移を予想するが、地政学リスクなどイレギュラーな要因から安定感に欠ける点には注意したい。

◇ S & P 500、米 F F 金利の推移



(注)直近は15年11月25日現在

(出所)Quick Astra Manager より CAM作成

[重要開示事項]

- 本資料は、ちばぎんアセットマネジメント株式会社（以下「CAM」）調査部が投資判断の参考となるよう情報提供のみを目的として作成したもので、投資勧誘を目的とするものではありません。
- 本資料はCAMが信頼できると考える情報源から得た上記日時現在の各種データなどに基づいて作成されていますが、その情報の正確性および完全性についてCAMが保証するものではありません。
- 加えて、本資料に記載されたCAMの意見ならびに予測は、予告なしに変更することがあります。
- 投資に関する決定は、お客様ご自身の判断でお願いいたします。